

発生動向の概況

インフルエンザの定点当たり報告数は、第16週 2.8 人から第17週 1.5 人、第18週 1.0 人と減少しています。学校等における集団発生（学級閉鎖等）の報告は、第16週 4 施設、第17週 1 施設からありました。ウイルスの型別は、B型の割合が第16週 42.8%から第17週 58.3%と増加しました。感染予防のため、引き続き咳エチケットや外出後の手洗いなどを心がけ、症状のある方は、早めに医療機関を受診しましょう。

手足口病の定点当たり報告数は、第16週 1.1 人から第17週 1.4 人、第18週 0.8 人とほぼ横ばいの状態です。地域別にみると、西条保健所で多くなっています。手洗いを励行するとともに、タオルやコップの共用は避けるなど、感染予防に努めましょう。

E型肝炎の届出が2例ありました。感染経路は経口感染であり、E型肝炎ウイルスに汚染された食物などの摂取により感染することが多いとされています。豚レバーを含む豚肉や、シカ、イノシシなどの野生動物の肉（内臓を含む）は、生で食べないようにし、食べる場合は中心部まで火が通るよう十分に加熱しましょう。

重症熱性血小板減少症候群(SFTS)の今年初めての届出が1例（宇和島保健所管内在住の60歳代男性、県内累計23例、第19週報告分、5月10日公表済み）ありました。春から秋にかけてマダニの活動が活発になります。野山、畑、草むらなどに入る場合は、肌が露出しない服装（長袖、長ズボン、足を完全に覆う靴、帽子、手袋等の着用）を心がけ、マダニに効果のある防虫スプレー（DEET含有）を使用するなど、マダニに咬まれないよう十分注意しましょう。また、マダニに咬まれた場合は、無理に引き抜こうとせず、医療機関（皮膚科）で処置してもらいましょう。各保健所で相談窓口を開設していますのでご利用ください。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症

- 二類感染症 : 結核 14 例
- 四類感染症 : E型肝炎 2 例 (70歳代女性、80歳代女性)
レジオネラ症 1 例 (80歳代女性)
- 五類感染症 : 侵襲性肺炎球菌感染症 1 例 (80歳代男性)
梅毒 2 例 (30歳代男性、40歳代男性)
播種性クリプトコックス症 1 例 (70歳代女性)

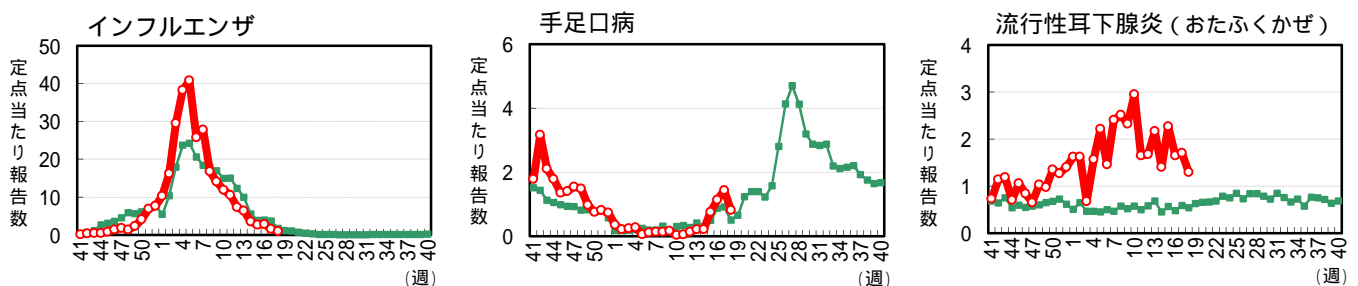
定点把握感染症 (数字は最新週の定点当たり報告数)

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	➡ 1.0	減少。
感染性胃腸炎	➡ 5.2	やや減少。
手足口病	➡ 0.8	ほぼ横ばい。西条保健所で多い。
流行性耳下腺炎	➡ 1.3	減少。西条保健所、八幡浜保健所でやや多い。

解析評価委員のコメントから

- インフルエンザ : [東予] かなり減少しました。 [中予] 散発的にみられます。A、B両型出ています。 [南予] 今シーズンのインフルエンザは終了したかに思っていたのですが、先週あたりから再び増えてきています。A型です。
- 手足口病 : [東予] まだ大流行ではないですが、流行ってきました。 [中予] ほとんどみられません。 [南予] 宇和島ではほとんどみられません。
- 流行性耳下腺炎 : [東予] 流行っています。特に西条市ではまだ多いです。 [中予] 散発的です。 [南予] 八幡浜で多発しています。

過去30週の動向 (—○— : 過去30週の動向、—●— : 過去10年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。
感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.lg.jp までお願い致します。

病原体検出情報

平成 29 年 5 月 9 日現在

第 14 週から第 16 週に今治及び宇和島を除く各地域で採取されたインフルエンザ患者検体からインフルエンザウイルス AH3 が 5 例、インフルエンザウイルス B が 2 例検出されました。

第 14 週から第 15 週に四国中央及び西条で採取された手足口病患者検体からコクサッキーウイルス A6 が 1 例、ライノウイルスが 2 例検出されました。

第 15 週に松山市で採取された A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎患者検体から A 群溶血性レンサ球菌が 1 例検出されました。T 血清型別は T2 でした。

第 14 週から第 16 週に今治、中予及び松山市で採取された感染性胃腸炎患者検体からロタウイルスが 2 例、下痢原性大腸菌及びサルモネラ属菌とカンピロバクターの重複感染が 1 例ありました。

過去 5 週 検出病原体

(2017 年 4 月 3 日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検 体	例数
14	4/3～4/9	四国中央	インフルエンザ	インフルB	咽頭ぬぐい液	1
			手足口病	コクサッキーA6	咽頭ぬぐい液	1
		西 条	インフルエンザ	インフルB	咽頭ぬぐい液	1
		松 山 市	感染性胃腸炎	ロタ	糞 便	1
		中 予	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
		八 幡 浜	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
15	4/10～4/16	四国中央	手足口病	ライノ	咽頭ぬぐい液	1
		西 条	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
			手足口病	ライノ	咽頭ぬぐい液	1
		松 山 市	A群溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
		中 予	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌 サルモネラ属菌 カンピロバクター	糞 便	1
16	4/17～4/23	今 治	感染性胃腸炎	ロタ	糞 便	1
		松 山 市	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	2

月別病原体検出結果

検出病原体	検体採取月						合計	
	11	12	1	2	3	4		
ウ イ ル ス	コクサッキーA5			1			1	
	コクサッキーA6	2	1	1	1		6	
	コクサッキーA16				1		1	
	パレコ3	1					1	
	ライノ	2			1	1	2	
	インフルAH1pdm09		2		1	4	7	
	インフルAH3	5	10	36	23	18	5	97
	インフルB					2	2	4
	ムンプス	1		1	1			3
	ノロ	3	2					5
	ロタ						2	2
アデノ2				1	1		2	
アデノ3			1				1	
ウイルス計	14	15	39	30	26	12	136	
細 菌	下痢原性大腸菌			1		1	2	
	サルモネラ属菌			1		1	2	
	カンピロバクター		1	1		1	4	
	A群溶レン菌	1		1		1	3	
	B群溶レン菌			1				1
細菌計	1	1	5		1	4	12	

臨床診断別検出結果 (2017 年 2 月以降採取検体)

検出病原体	イ ン フ ル エ ン ザ	A 群 溶 レ ン 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	手 足 口 病	ヘル パ ン ギ ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	下 気 道 炎	上 気 道 炎	合 計
コクサッキーA5					1				1
コクサッキーA6				2					2
コクサッキーA16				1					1
ライノ				2	1		1		4
インフルAH1pdm09	5								5
インフルAH3	46								46
インフルB	4								4
ムンプス						1			1
ロタ			2						2
アデノ2								2	2
ウイルス計	55		2	5	2	1	1	2	68
下痢原性大腸菌			1						1
サルモネラ属菌			1						1
カンピロバクター			2						2
A群溶レン菌		1							1
細菌計		1	4						5

注) 表中の検出数は 5 月 9 日集計分であり、その後の検出結果 (第 17、18 週分含む) は次号以降に反映されません。

愛媛県 定点把握五類感染症 2017年 第16週 (2017.4.17~4.23)

患者報告数	インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点						四国中央 西条 今治 松山市 中予 八幡浜 宇和島 愛媛県 1週前 2週前 3週前 年齢別		
	インフルエンザ	迅速検査		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	インフルエンザ(入院)
		A型	B型																					
四国中央	36	24	12	1		1	11	2	3	2	3				4	-	-						1	四国中央
西条	18	11	4	4		24	64	5	36	1	9	1		17		1								西条
今治	6	5	1	1	2	8	24	5	2	2	6			18		3								今治
松山市	85	25	31	2		21	72	1		2	5			5		4	-	-	-	-	-	-		松山市
中予	5	2	1			50	19			1	4			1										中予
八幡浜	11	7	4			6	41	1	1	4	3		1	16		4					1			八幡浜
宇和島	11	5	6	4	1	1	28			4	1						2							宇和島
愛媛県	172	79	59	12	3	111	259	14	42	16	31	1	1	61		12	2				1		1	愛媛県
1週前	160	111	36	7	9	71	215	11	28	12	25			1	84		1				1			1週前
2週前	212	156	21		9	66	210	15	8	3	40				52		2				1			2週前
3週前	389	312	28	2	6	86	269	9	8	4	16			3	80		2				3			3週前
0-5ヶ月						1	4				1													0
6-11ヶ月				3	1	1	8	1	5		15						2				1			1-4
1	7	4		2	1	3	32	2	21	1	14		1	1									1	5-9
2	10	5	1	5	1	9	25	1	8	4	1			6		1								10-14
3	11	3	4	1		18	17	1	5	1				6		2								15-19
4	10	5	2			22	29		1	2				12										20-24
5	15	5	8			8	35	5	2	2				5										25-29
6	17	7	8	1		12	21	2						8										30-34
7	6	2	2			8	28	1		3				5										35-39
8	9	3	3			7	11			2				7										40-44
9	9	2	4			9	18	1		1		1		4		1								45-49
10-14	44	26	15			13	16							7										50-54
15-19	4	1	3				3									1								55-59
20-29 ⁵⁾	3		1				12									2								60-64
30-39	6	5	1													1								65-69
40-49	6	1	5													2								70-
50-59	5	3	1																					
60-69	5	4	1													2								
70-79 ⁶⁾	2	1																						
80-	3	2																						

定点当たり報告数

四国中央	7.2	-	-	.3		.3	3.7	.7	1.0	.7	1.0			1.3	-	-							1.0	四国中央
西条	1.8	-	-	.7		4.0	10.7	.8	6.0	.2	1.5	.2		2.8		1.0								西条
今治	.8	-	-	.2	.4	1.6	4.8	1.0	.4	.4	1.2			3.6		3.0								今治
松山市	5.0	-	-	.2		1.9	6.5	.1		.2	.5			.5		1.3	-	-	-	-	-	-		松山市
中予	.7	-	-			12.5	4.8			.3	1.0			.3										中予
八幡浜	1.6	-	-			1.5	10.3	.3	.3	1.0	.8		.3	4.0		4.0					1.0			八幡浜
宇和島	1.6	-	-	1.0	.3	.3	7.0			1.0	.3						2.0							宇和島
愛媛県	2.8	-	-	.3	.1	3.0	7.0	.4	1.1	.4	.8	.0	.0	1.6		1.5	.3				.2		.2	愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
 *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点	数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7	
小児科科定点	37	3	6	5	11	4	4	4	
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1	
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1	

注) 表中の報告数は4月26日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症（月報） 2017年4月

患者報告数		STD定点									基幹定点							
		性器クラミジア感染症			感性器ヘルペスウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症				メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	
		総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性					
保健所別	四国中央	1	1		2	2							7				四国中央	
	西条	1		1	1	1												西条
	今治				2	2		1	1				1					今治
	松山市	4	1	3							1	1		-	-	-		松山市
月推移	中予												1	1				中予
	八幡浜												2					八幡浜
年齢別	宇和島	1	1								1	1		1				宇和島
	愛媛県	7	3	4	5	5		1	1		2	2		12	1			愛媛県
	1月前	9	5	4	5	5					1	1		10				1月前
	2月前	4	2	2	1	1		1		1	4	3	1	14				2月前
年	3月前	6	4	2	1	1		2	2		6	4	2	12	1	1		3月前
	0																	0
	1-4													2				1-4
	5-9																	5-9
	10-14																	10-14
	15-19	1		1				1	1		1	1						15-19
	20-24	1		1														20-24
	25-29				2	2					1	1						25-29
	30-34	1	1															30-34
	35-39																	35-39
	40-44	2		2	1	1												40-44
	45-49	1	1		1	1								2	1			45-49
	50-54	1	1											1				50-54
	55-59				1	1												55-59
	60-64													1				60-64
	65-69																	65-69
70-													6				70-	

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	1.0	1.0		2.0	2.0				7.0				四国中央			
	西条	.5		.5	.5	.5								西条			
	今治				2.0	2.0		1.0	1.0		1.0				今治		
	松山市	1.0	.3	.8							.3	.3		-	-	-	
月推移	中予												1.0	1.0			中予
	八幡浜												2.0				八幡浜
年齢別	宇和島	1.0	1.0								1.0	1.0		1.0			宇和島
	愛媛県	.6	.3	.4	.5	.5		.1	.1		.2	.2		2.0	0.2		

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
S T D 定 点	11	1	2	1	4	1	1	1
基 幹 定 点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は5月10日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 2017年 第15、16、17週 (2017.4.10 ~ 2017.4.30)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点						
		インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎	
15週	愛媛県	2.6	.2	.2	1.9	5.8	.3	.8	.3	.7		.0	2.3		.9	.2			.2		
	近県	香川県	1.6	.3	.4	1.4	10.1	.3	.2	.0	.5			1.4	.4	.8	3.4				
		徳島県	2.2	.5	.2	1.3	6.7	.0	.0	.2	.4			1.2		.5	.1				
		高知県	1.9	.4	.0	1.9	2.8	.5		.1	.4						.1			.4	.1
		全国	4.0	.3	.3	2.2	6.0	.3	.3	.1	.5	.0	.0	.6	.0	.5	.8	.0	.0	.2	.0
	北海道	6.6	.4	.4	3.5	3.1	.3	.0	.0	.2	.0		.3		.1	.6		.0	.0	.0	
	東北	4.9	.2	.4	2.8	3.8	.2	.2	.1	.6	.0	.0	.4		.4	.6	.0	.0	.2	.0	
	関東	4.1	.2	.2	2.2	6.8	.4	.1	.1	.4	.0	.0	.3	.0	.7	1.3		.0	.2	.0	
	甲信越北陸	5.7	.1	.4	2.4	6.3	.3	.1	.0	.4	.0	.0	1.3		.4	.9	.0	.0	.2	.0	
	東海	2.9	.2	.3	1.7	4.7	.3	.2	.0	.3	.0	.0	.4	.0	.3	.6		.1	.3	.0	
	近畿	2.1	.3	.4	1.6	6.0	.3	.4	.1	.5	.0	.1	.7	.0	.3	1.1	.0	.0	.1	.0	
	中国四国	2.4	.3	.4	2.0	5.7	.2	.4	.1	.5	.0	.0	1.2	.0	.6	.5	.0	.0	.2	.0	
	九州沖縄	5.7	.5	.4	2.7	8.1	.4	.7	.1	.7	.0	.1	.6	.0	.8	.6	.0	.0	.2	.0	

(4.19集計)

16週	愛媛県	2.8	.3	.1	3.0	7.0	.4	1.1	.4	.8	.0	.0	1.6		1.5	.3			.2		
	近県	香川県	1.6	.3	.4	2.1	10.2	.2	.1	.0	.3		.1	.8			3.0				
		徳島県	1.8	.5	.7	1.9	7.0	.2		.2	.4		.0	.7		.8	.1				
		高知県	1.6	.3	.1	2.2	3.2	.3		.1	.6			.2			.8			.5	
		全国	4.1	.3	.4	2.6	6.6	.3	.4	.1	.6	.0	.1	.5	.0	.6	.8	.0	.0	.2	.0
	北海道	7.4	.5	.5	4.3	3.5	.3	.0	.0	.3	.0	.0	.3		.2	1.1		.0	.1	.0	
	東北	5.7	.2	.5	3.3	4.8	.3	.2	.1	.7	.0	.0	.3		.3	.7			.3	.0	
	関東	4.6	.2	.3	2.8	7.4	.3	.1	.1	.6	.0	.0	.3	.0	.8	1.1	.0	.0	.3	.0	
	甲信越北陸	6.0	.2	.5	2.6	7.2	.3	.2	.1	.5	.0	.0	1.0	.1	.7	1.2	.0	.0	.2	.0	
	東海	2.7	.2	.3	2.0	5.7	.2	.2	.1	.4		.0	.3		.3	.7	.1	.1	.3	.0	
	近畿	2.0	.4	.5	1.9	6.7	.3	.7	.0	.5	.0	.1	.6	.0	.3	.8	.1	.0	.2	.0	
	中国四国	2.0	.3	.5	2.6	6.6	.3	.6	.1	.6	.0	.1	.9		.7	.6	.0	.0	.1	.0	
	九州沖縄	4.9	.7	.7	2.9	7.6	.4	1.1	.1	.7	.0	.2	.6	.0	.8	.7	.0	.0	.2	.0	

(4.26集計)

17週	愛媛県	1.5	.3	.2	3.0	5.8	.2	1.4	.2	.7		.1	1.7		1.3	.5			.3		
	近県	香川県	2.0	.2	.7	2.9	8.7	.3	.2	.1	.8		.1	1.0			1.4			.6	
		徳島県	1.6	.6	.3	2.3	4.9	.2	.0	.1	.5			.8		.3	.1				
		高知県	1.0	.1	.1	2.3	2.3	.6		.1	.4	.0	.0	.2			.3			.1	
		全国	3.1	.3	.5	2.7	6.6	.4	.4	.1	.5	.0	.1	.5	.0	.6	.8	.0	.0	.3	.0
	北海道	7.2	.6	.7	4.3	3.6	.3	.0	.0	.4			.4		.6	.7	.0		.0	.0	
	東北	4.5	.3	.5	3.2	4.8	.4	.1	.1	.6		.0	.3		.3	.7	.0	.0	.5	.0	
	関東	3.3	.2	.3	2.8	7.2	.4	.1	.1	.6	.0	.0	.3	.0	.8	1.1	.0	.0	.2	.0	
	甲信越北陸	4.4	.2	.4	2.9	8.1	.3	.1	.1	.4	.0	.0	1.2	.0	.8	1.0		.1	.2	.0	
	東海	2.1	.2	.3	1.9	5.7	.3	.3	.0	.4	.0	.0	.3		.3	.9	.1	.1	.4	.0	
	近畿	1.6	.4	.6	2.0	7.0	.3	.8	.1	.5	.0	.1	.6	.0	.2	.8	.0	.0	.2	.0	
	中国四国	1.5	.2	.6	2.8	5.7	.3	.7	.1	.5	.0	.1	.9		.6	.5		.0	.3	.0	
	九州沖縄	3.7	.5	.6	2.8	7.5	.5	1.2	.1	.7	.0	.2	.7		.8	.9	.1	.0	.2	.0	

(5.8集計)

- 1) 鳥インフルエンザを除く。 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。

